

都市農地制度にかかる情報交換会および「農」の機能発揮アドバイザー派遣事業説明会について（報告）

平成 27 年に都市農業振興基本法が成立して以降、都市農地をとりまく法制度の改正や創設、それらをふまえた各地での取組みが進む状況をふまえ、当センターでは昨年度に引き続いて都市農業・都市農地に携わる自治体担当者や農業関係者、民間事業者等を対象とした都市農地制度にかかる情報交換会を全国 3 会場で開催しました。

あわせて、当センターで実施している農林水産省の交付金事業「『農』の機能発揮支援アドバイザー派遣事業」（都市農業機能発揮支援事業）の説明会も実施いたしました。

■ 3 会場 120 名超が出席

7 月 11 日東京、18 日大阪、19 日名古屋の各会場には、あわせて 120 名を超える方々にお集まりいただき、「都市農地貸借法」「都市農業振興地方計画」「特定生産緑地」など最近の都市農業・農地に関わるテーマを中心に、農林水産省・国土交通省の担当官からの情報提供、各地の自治体における取組み状況の紹介、それらに対する質疑応答・情報交換などが活発に行われました。特に農林水産省から紹介のあった、農山漁村振興交付金（都市農業共生推進等地域支援事業）については、その活用について参加者の関心も高く、活用事例や事業の要件、応募手続きなどについて、具体的な説明がなされました。

■ ミニ講演の地方開催

また、大阪・名古屋の会場では、学識者によるミニ講演も行われ、大阪府立大学・増田昇名誉教授（大阪会場）からは「大阪府の地方計画と農業のビジネス化」について、名城大学・小池聡教授（名古屋会場）からは「市民農業塾を通して見た都市農業のこれから」について、それぞれ研究成果に基づく大変興味深いお話をいただきました。

このミニ講演については、従来、東京圏でしか開催されていなかった当センターの定期講演会やゼミナールを補完する催しとして試行したもので、今回大変好評であったことから、今後、同様の地方開催の機会を設けるよう検討してまいります。

■ アドバイザー派遣事業の紹介

あわせて開催した「農」の機能発揮アドバイザー派遣事業の説明についても、事業制度の説明に加えて、実際の派遣の様子をアドバイザーが報告するなど、本制度についてより理解を深めていただく内容となりました。

当日終了後も、各会場では当センターの自治体政策支援室への相談が相次ぎ、特定生産緑地への移行、都市農地の活用意向、市民農園整備、地場農産物の生産販売体制づくりなど、各自治体が抱える具体の課題の解決に向けて、アドバイザー派遣制度の利用も含めた今後の対応を、それぞれ検討していくことといたしました。

■ おわりに

当センターでは、今回参加された皆様のご意見・ご感想も踏まえ、今後も定期講演会やゼミナールの開催を通じて、各地での取組みに資する情報提供等を行なってまいりますので、どうぞご期待ください。

【開催概要】

＜東京会場：7月11日 綿商会館＞

第1部 情報提供・情報交換 【13：30～15：00】

- ・農林水産省、国土交通省からの情報提供
- ・自治体の取組み状況：東京都練馬区、東京都三鷹市
(質疑応答)

第2部 アドバイザー派遣事業について 【15：00～15：40】

- ・事業の説明・PRと派遣事例の紹介

(第2部終了後 ～17：00)

アドバイザーを対象とした連絡会議／センター自治体政策支援室による個別相談

＜大阪会場：7月18日 サムティフェイム新大阪＞

第1部 アドバイザー派遣事業について 【13：30～14：00】

- ・事業の説明・PRと派遣事例の紹介

第2部 情報提供・情報交換 【14：00～15：50】

- ・農林水産省、国土交通省からの情報提供
- ・自治体の取組み状況：京都府
- ・学識者による講演：増田昇氏（大阪府立大学名誉教授）
「大阪府の地方計画と農業のビジネス化」
(質疑応答)

(第2部終了後 ～17：00)

アドバイザーを対象とした連絡会議／センター自治体政策支援室による個別相談

＜名古屋会場：7月19日 名古屋VIP貸し会議室名古屋駅前＞

第1部 アドバイザー派遣事業について 【13：30～14：00】

- ・事業の説明・PRと派遣事例の紹介

第2部 情報提供・情報交換 【14：00～15：50】

- ・農林水産省、国土交通省からの情報提供
- ・自治体の取組み状況：愛知県
- ・学識者による講演：小池聡氏（名城大学教授）
「市民農業塾を通して見た都市農業のこれから」
(質疑応答)

(第2部終了後 ～17：00)

アドバイザーを対象とした連絡会議／センター自治体政策支援室による個別相談



東京会場



大阪会場



名古屋会場